

# 鳳寿園だより



## 忘年会(特養・ショートステイ)

### 忘年会

12月15日、忘年会を開催いたしました。コロナ禍のため例年通りといかない代わりに、会場の雰囲気作りに力を入れ、食事いつもより豪華にしよう！と実行委員を中心に準備をして参りました。食事においては、メニューが握り寿司ということで、通常の握り寿司の他に、普段はお粥などをお出しするご利用者にも出来る限りお寿司の形で提供できるよう、厨房職員が試作を繰り返し、より食べやすい握り寿司もご用意しました。

ご利用者の「乾杯！」の掛け声で、忘年会のスタートです。飾り付けをした会場には「東京キッド」などの音楽が流れ、大変和やかな様子でした。食事が終わってからは、職員による演芸を披露し、たくさんの拍手で盛り上がりました。



## クリスマス忘年会(デイサービス)



お風呂はゆず湯でした

12月20日～25日の6日間、デイサービスで「クリスマス忘年会」を行いました。

毎月皆様にお配りしている献立表も、この期間は内容が秘密になっており、お食事は当日のお楽しみでした。

ご飯を食べ終わると、今年は中津神社へ幸先詣(さいさきもうで)に行ってきました。天気にも恵まれたので、境内をゆっくり眺めながらお参りをしました。

園に帰りますと、デイサービスからご利用者へ、クリスマスプレゼントをお渡ししました。プレゼントの中身が全て異なるため、何が当たるか「あみだくじ」などで決めました。皆さんのプレゼントを開ける時のワクワク感と、開封後の笑顔がとても印象的でした。

デイサービスをご利用の皆様、クリスマス忘年会にご参加いただき、ありがとうございました。



# 展覧会

今年度の「地域ふれあい感謝祭」については、新型コロナウイルスの影響もあり、去年に引き続き地域の方を招いての開催は中止いたしました。そのため、今年度は実行委員を中心に、ご利用者と職員の作品を披露する「展覧会」を、ご利用者と職員を対象に開催しました。

作品は11月3日の「文化の日」から1週間ほど展示し、皆さんに楽しんでいただきました。展示品の制作風景の写真や、展覧会の作品動画を当園のホームページに載せていますので、こちらも是非ご覧ください！（動作環境によっては動画が視聴できない場合がございます）



シトラスリボン



↑上の作品はたくさんの「シトラスリボン」で木や文字を表現しています。一つ一つ編み込んだリボンは、新型コロナの終息など、誰もが暮らしやすい社会になるよう、たくさんの願いを込めて作りました。



# クリスマス会



12月23日、一足早く当園にサンタクロースがやって来ました。サンタクロースからのプレゼントはクリスマスケーキや苺のパンナコッタでした！皆さん「美味しいね」とペロリと召し上がり、サンタさんと一緒に写真を撮りました。



令和3年は、たくさんの笑いで1年を締め括りました。

令和4年も皆様どうぞよろしくお願いいたします。



当園のさらに詳しい情報はこちら！

社会福祉法人 緑風会 公式ホームページ <http://ryokufu-k.jp/>

お知らせ情報等を順次更新しております！ぜひ、アクセスしてみてください！





# 私のこんだて



## 「私のこんだて」とは？

通常の食事は主任栄養士が考えていますが、「私のこんだて」は他の厨房職員が考えたメニューを提供しています。いつもと少し違う食事を提供することで、気分転換や食べる楽しみを感じていただきたいと考えています。

10月30日の昼食は、川上管理栄養士が考えた「私のこんだて」でした。献立考案者の川上管理栄養士に、今回の献立のポイントを聞いてみました！



普通食



ペースト食

## 10月30日のメニュー

オムライス  
鮭とほうれん草のクリーム煮  
コールスローサラダ  
スープ・  
かぼちゃプリン



明日がハロウィンということで、ハロウィン風な見た目に見てみました。オレンジ・紫・緑と彩りよく仕上げました。

今回目指したのは、普通食とペースト食の方の食事を、少しでも同じような見目で提供することでした。ご利用者の食事は、その方の食べる機能に合わせた食事を提供しているので、食事形態は様々です。いつもはペーストでお出しするオムライスも、今回は薄焼き卵のソフト食を作りました。鮭とほうれん草のクリーム煮もソフト食を使用することで、見た目もより普通食に近づきました。また、普通食のオムライスは卵をジャック・オー・ランタンの顔にくり抜いています。

ご利用者からは「美味しかった」、「可愛かったよ」とお褒めの声をいただきました♪

# 芋ほりと手作りおやつ(デイサービス)



デイサービスで植えたさつまいもがとうとう収穫の時期を迎え、今年もたくさんのお芋が出来ました。

事前に皆さんに食べたいお芋のおやつを教えていただき、今回は焼き芋、ふかし芋、いきなり団子にスイートポテト、大学芋、芋餅を日替わりでお出ししました。「自分達で育てて収穫したお芋は違うね」、「去年のと比べて味が違う」、「さつまいもそのものが甘いね」など多くの感想をいただきました。手の込んだおやつも人気でしたが、シンプルな焼き芋も大変好評でした。

# 火災避難訓練



11月14日、消防署と合同で火災を想定した避難訓練を実施しました。今回は消防車につないだ放水ホースを園内に引き込み、より実際の火災に近い形での訓練でした。

消防隊員の皆様の規律正しい敏速な行動に、ご利用者も職員も刺激を受けました。



# 謹賀新年



昨年中は格別のご厚情にあずかり 心よりお礼申し上げます  
本年も更なるサービスの向上に努めて参りますので  
より一層のご支援お引立てを賜りますよう お願い申し上げます

## 施設長 新年の挨拶(令和四年)

旧年中はご利用者、ご家族をはじめ地域住民の皆様、行政・医療・福祉関係者の方々より格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。毎年申しておりますが、仕事納めもなく、盆正月も普段と変わらず介護に勤しむ職員とともに二十六回目の新年を迎えました。コロナ禍において、強い使命感で職務に励む医療・介護従事者に深く感謝いたします。

さて、新型コロナウイルスの脅威は今なお収まることなく、ご利用者、ご家族の皆様には気軽に面会すら叶わないこともあり、大変心苦しく感じています。また、第五波においては医療がひっ迫し、入院治療が必要な高齢者が在宅や施設で療養せざるを得ない事態が生じるなど、私たちにとつても緊張の日々が続いています。職員はプライベートにおいても様々な自粛を余儀なくされ、気分転換の買い物や旅行も憚られないこともあり、そのストレスは如何ほどでしょうか(私も近年は家飲みばかりで、昨年は忘年会の誘いも無くなりました)。

そのような中、岸田首相は「新しい

資本主義の実現」を政策目標に掲げ、公定価格の在り方の抜本的な見直しを図り、今年二月から保育、介護従事者の賃金を引き上げるとしています。コロナ禍における福祉従事者の活躍が評価されたことは喜ばしいのですが、介護報酬による賃金改善は利用料や保険料の引き上げにつながる恐れもあり、諸手を挙げて歓迎できません。また、昨年八月の改正により施設の利用者負担が増しており、今後益々ご利用者やご家族の権利意識が強まるものと思われれます(そのためではございませんが、職員に対するご利用者やご家族からのハラスメント対策を講じることが求められています)。

そもそも令和三年度の介護報酬改定はコロナ禍で行われたもので、改定率はプラス0.7%でしたが、コロナが収束すれば緊縮財政に向かうことが予想され、次期改定は非常に厳しいものになるでしょう。また、少子高齢化による人手不足は依然深刻な状況で、人材確保に要す費用が経営を圧迫しています(人材紹介会社に支払う紹介手数料は、介護福祉士一人あたり百万円を超えることもございます)。

当園では職員に対し、一昨年に続いて

昨年も法人独自のコロナ慰労金を支給しましたが、職員を奮起させるのはご利用者やご家族からの感謝の言葉でございます。厚生労働省の試算では、二〇二五年度には約三十二万人、二〇四〇年度には約六十九万人の介護人材が不足するとされており、先々、介護を必要とする人のためにも社会全体で介護人材を確保、育成していかねばなりません。コロナ不況により介護に人が流れてくることを期待している方もいるようですが、むしろ責任感の強い職員ほど疲弊し、離職につながる恐れがございます。責任に見合った社会的評価と皆様からの励ましの言葉が私たちを奮起させ、ひいては介護人材の確保につながるかと存じます。

つきましては、引き続きご利用者、ご家族お一人お一人に分け隔てなく接し、信頼関係の構築に努めるとともに、「ありがとうございます」といった感謝の言葉が飛び交う職場を築いて参る所存でございますので、本年も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム吉富鳳寿園

施設長 三笠直樹